

2026年5月度 月次業績報告

【第52期 2026年3月～2027年2月】

株式会社ポプラ

■出店関連(※LP(ローソン・ポプラ)店舗を除く)

① 有人店舗

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	累計
出店	1	1	1										3
閉店	2	1	1										4
期末店舗数	185	185	185										

② 無人店舗

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	累計
出店	4	3	1										8
閉店	0	0	0										0
期末店舗数	94	97	98										

①+②合計

	279	282	283										
--	-----	-----	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

■売上関連(※無人店、LP(ローソン・ポプラ)店舗を除く)

		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
既存店※2	日商(千円)	173	180	180									
	前年比	101.8%	99.3%	102.5%									
	客数(人)	309	343	341									
	前年比	99.2%	97.4%	98.1%									
全店	客単価(円)	560	524	529									
	前年比	102.6%	101.9%	104.5%									
	日商(千円)	138	140	140									
	前年比	89.0%	86.6%	89.4%									
全店	客数(人)	253	274	273									
	前年比	88.0%	86.6%	87.7%									
	客単価(円)	544	511	515									
	前年比	101.2%	100.0%	102.0%									
売上高前年比	89.1%	87.3%	87.4%										

■参考数字(LP(ローソン・ポプラ)店舗を含む既存店売上前年比)※無人店は除く

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
LP店を含む	102.7%	100.8%	104.0%									
うちLP店のみ	103.0%	101.4%	108.0%									

■都道府県別店舗数(※LP(ローソン・ポプラ)店舗を除く)

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
茨城県	5	5	5									
埼玉県	16	16	15									
千葉県	21	20	20									
東京都	39	39	40									
神奈川県	16	16	16									
滋賀県	3	3	3									
京都府	3	3	3									
大阪府	12	12	12									
兵庫県	10	10	10									
鳥取県	1	1	1									
島根県	8	8	8									
岡山県	20	21	21									
広島県	74	76	76									
山口県	2	2	2									
愛媛県	2	2	2									
福岡県	32	32	33									
佐賀県	6	6	6									
熊本県	9	10	10									
総店舗数※1	279	282	283									

※1 「総店舗数」月末の店舗数

※2 「既存店」オープン日翌月から起算し、13ヶ月目以降の店舗

■ポプラグループ店舗数

ポプラ・生活彩家事業	279	282	283									
ローソン・ポプラ事業	131	132	133									
商品供給事業	19	19	20									
ドラッグ事業	2	2	2									
飲食事業	2	2	2									
その他小売事業		1	1									
グループ総店舗数	433	438	441									

【5月度コメント】

4月のタバコ値上げの影響も落ち着き、5月は既存店の日商比で前年を上回りました。
 ・ポプラオリジナルのポプ弁の新しいカテゴリとして加わったポプ弁は、5月に新商品を1品追加したことにより売上を伸ばし、ポプ弁カテゴリ全体の売上を牽引しました。
 ・5月は雨の日が昨年と比べて少なく高気温の影響もあり、アイス・炭酸飲料の売上が大幅に伸びました。1buy1販促の効果もあり、コーヒー飲料の売上も好調に推移し、雑貨ではスキンケア商品・制汗シートの売上が大きく伸びた反面、傘の売上は前年より大幅に減少しました。
 ・今年は、昨年と比べてGWが長かったこともあり、オフィス立地の店舗は苦戦しましたが、ホテル立地の店舗や高速道路立地店舗などで、お土産商品を中心に売上を伸ばしました。